

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金を活用した事業等の活動指標の一部変更等

資料4

○活動指標の変更

No36「大阪公立大学「イノベーション・アカデミー構想」推進事業」の活動指標の変更

【経緯】

令和4年度第2回審議会において、「活動指標（国の研究開発プロジェクトへの採択件数）が、事業概要に示す目的に合致していない」とのご指摘があった。ご指摘を踏まえ、活動指標を「国の産学官連携事業への申請件数」に変更した。

事業名	事業概要	令和5年度予算額 (千円)	事業毎の活動指標	令和5年3月末時点 実績	令和6年3月末時点 目標値
大阪公立大学 「イノベーション・アカデミー構 想」推進事業 【企業版ふるさと納税活用 事業】	大阪公立大学において、都市課題の解決や産業競争力の強化に向けて、イノベーション創出を全学的に推進する環境の構築をめざし、産学官共創機能の整備を進めるとともに、脱炭素等の研究事業等に取り組む。	119,000	国の研究開発プロジェクトへの採択件数	85	80
			国の産学官連携事業への申請件数	- (※)	3
			研究事業 支援件数	3	2

(※) 令和5年度事業から設定する活動指標のため

○活動指標の目標値の変更

No44「公民戦略連携デスクの設置・運営」の活動指標の目標値の変更

【経緯】

令和4年度委員監査において、「企業等との連携がどの分野でどの程度継続、実施されているか等の把握が十分とは言えない」との指摘があった。ご指摘もふまえ、令和4年度より、1年間の公民連携の取組みの公表にあたっての連携数のカウント方法を、「デスクが見つないだ」ことに着目した積算から、「包括連携協定締結企業・大学が、大阪府とどのような施策で連携・協力しているのか」という観点に着目した積算に変更した。

事業名	事業概要	令和5年度予算額 (千円)	事業毎の活動指標	令和5年3月末時点 実績	令和6年3月末時点 目標値
公民戦略連携デスクの設置・運営	公民戦略連携デスクの活動を通じて、企業・大学とwin-winの新たなパートナーシップを築く。また、これまで構築したネットワークを軸に、多様な事業者が連携した取組みを推進。それぞれの強みを活かし社会課題の解決や地域活性化をめざす。	0	企業等と部局との連携数	321 704	300 700

(参考) 参考情報の追加

No16「大阪スマートシニアライフ事業」の参考情報の追加

【経緯】

令和4年度第2回審議会において、「参考として本事業の対象となる人口を示してはどうか」とのご指摘があった。
ご指摘を踏まえ、参考情報を追加した。

事業名	事業概要	令和5年度予算額 (千円)	事業毎の活動指標	令和5年3月末時点 実績	令和6年3月末時点 目標値	参考情報
大阪スマートシニアライフ事業 【デジタル田園都市国家構想交付金活用事業】 【企業版ふるさと納税活用事業】	高齢者が健康で便利に生活できるようにデジタル端末を活用したサービスプラットフォームを公民連携で構築し運営を行う。利用者拡大に向けた広報や説明会を実施することにより、事業の認知度が向上することで、サービス利用者の増加及び事業の活性化を図る。 より多くの高齢者にご利用いただくため、スマートシニアライフ事業のLINE公式アカウント「おおさか楽なび」を開設（令和4年12月）。	105,403	スマートシニアライフアプリのアクセス数	260,308 回	250,000 回	<p>【令和3年度】実績：3市町村 第1期実証事業（R4.2～9） 対象エリア50歳以上の人口 内訳：堺市（南区） 177,959名 大阪狭山市（狭山ニュータウン） 8,617名 河内長野市（南花台） 4,478名 計191,054名</p> <p>【令和4年度】実績：1市町村 事業実施自治体の対象エリア50歳以上の人口 内訳：大阪市 牛野区 64,330名 住吉区 75,238名 東住吉区 63,402名 計202,970名</p> <p>※狭山ニュータウンについては大阪狭山市令和4年人口表（R4.1.31現在）、南花台については令和4年版河内長野市統計書（R3.12末現在）、堺市南区（R4.2.1現在）、大阪市（R4.12.1現在）については、大阪府毎月推計人口より算出</p>
			スマートシニアライフ事業によるサービス提供数	12 本	8 本	
			スマートシニアライフ事業プラットフォームを通じて就労を希望する高齢者数	287 人	250 人	
			事業実施自治体(市町村)数	1 市町村	7 市町村	